

ボランティアステーションだより

第4号 2025年11月 川上・八東・中和ボランティアセンター発行



回覧

10月15日(水)、八東小学校の5・6年生40名が、千寿荘にてボランティア活動を行いました。

児童は、落葉拾い班・草取り班・窓ふき班・車イス班に分かれてそれぞれ清掃を頑張りました。

児童代表挨拶では、「車イスをピカピカにします!」と意気込んでいました。

10月15日は、全国社会福祉協議会によって、「助け合いの日」と制定されています。日常生活での助け合いの精神を高める目的があるこの日は、私たち一人ひとりが社会の一員としての役割を再確認し、互いに支え合う重要性を認識するためのきっかけとなっています。



一生懸命頑張ります!



軍手を持参して草取り



隅々まで拭きます



車イスを掃除するのは初めて!



【清掃員さん】

小学生がお掃除の手伝いをしてくれて助かりました。
真剣に取り組んでいてすごいです。

普段の掃除では手が行き届かないところまで綺麗にしてくれてとても助かりました。ありがとうございました。
千寿荘として、今後も小学生と交流できる機会を作っていきたいです。これからもよろしくお願いします。



【職員さん】

ボランティアをした児童は、職員の方の指示を仰いだり、時には進んで質問したりしながら、真剣に清掃活動に取り組んでいました。

途中、利用者さんと手を振る児童の姿もあり、ガラス越しではありましたが、活動を通して良い交流ができたのではないかと思います。

今回ご協力いただいた千寿荘の皆様、本当にありがとうございました。



社協の「きょうちゃん」

☆裏面もあります。

10月13日（月）スポーツの日

福祉運動会が開催されました!!

蒜山地区福祉運動会は、子どもからお年寄り、様々なハンディキャップを持つ人も共にスポーツを楽しむふれあいの日とし、一緒に競技をすることで、福祉に対する一層の理解と参加を広げることが目的に開催しています。

どの競技も参加者全員が楽しんで参加できるように工夫されており、参加者の最年長は101歳と、障がいのあるなしにかかわらず、みんなが楽しめるイベントとなりました。

会は、38年前に始まり今年で34回目の開催となりました。社会福祉法人慶光会をはじめ、蒜山地域の福祉団体、川上地区社協、大宮踊り保存会、勝山高校蒜山校地、民生委員など、多くのボランティアの方が参加し、地域一丸となって運営されていました。



太田市長と
まにぞうくんも参加
してくれました！

大会プログラム

■開会式

1. 準備体操
2. 障害物レース
3. 玉入れ
4. ゲートの達人
5. パン食い競争
6. リレー
7. 大宮踊り

■閉会式



～パン食い競争～



～玉入れ～

当日は約200人の参加があり、会は大変盛り上がりしました！

参加者の声

・親子で参加した方より
「小さな子どもも参加しやすく、
楽しんでいたのが良かった」

・一般の方より
「高齢の私でも参加できて楽し
かった」



真庭市社協は、「地域福祉活動団体助成金（真庭市社協への篤志寄付、香典返し等を財源としたもの）」や大会当日の運営支援でこの活動を応援しています。

これからも大切な地域交流の場が継続できるよう支援していきます。
今後もよろしくお願いいたします。

<連絡先>

蒜山地区ボランティアステーション
（真庭市社会福祉協議会 八束支所）
〒717-0503 真庭市蒜山富山根154-1
☎ 0867-66-7151 （担当：浅野）

